



## 材質一覧

	使用箇所	使用材料・表面処理
本体	外装ケース(表面)	PC/PET・裏面印刷／ハードコート
	外装ケース(側面)	PC+10%GF・UV塗装
	POWERキー	PC・UV塗装
	LOCKキー	PC・UV塗装
	外装ケース(裏面)	PC・UV塗装
	USIMカードスロットカバー	PC+エラストマー・UV塗装
	USIMカードスロット(樹脂部)	LCP
microUSBケーブル	USIMカードスロット(金属部)	リン青銅・金メッキ／ニッケルメッキ
	外部接続端子(樹脂部)	PA樹脂
	外部接続端子(金属部)	SUS+銅合金・ニッケルメッキ／金メッキ
	外装	PVC
	USBプラグ	鉄・ニッケルメッキ
	microUSBプラグ	ステンレススチール・ニッケルメッキ

## お願いとご注意

### ご利用にあたって

- 4G サービスは、専用機種以外は利用できません。
- 本機はソフトウェアアップデートに対応しております。ソフトウェアは最新の状態でご利用ください。
- 本機は電波を利用しているので、サービスエリア内であっても屋内、地下、トンネル内、自動車内などでは電波が届きにくくなり、通信が困難になることがあります。また、通信中に電波状態の悪い場所へ移動すると、通信が急に途切れることがありますので、あらかじめご了承ください。
- 本機を公共の場所でご使用になるときは、周りの方の迷惑にならないようにご注意ください。また劇場や乗り物などによっては、ご使用できない場所がありますのでご注意ください。
- 本機は電波法に定められた無線局です。したがって、電波法に基づく検査を受けていただく場合があります。あらかじめご了承ください。
- 以下の場合、登録された情報内容が変化・消失することがあります。情報内容の変化・消失については、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。情報内容の変化・消失に伴う損害を最小限にするために、重要な内容は別にメモを取るなどして保管して下さるようお願いいたします。
  - 誤った使いかたをしたとき
  - 静電気や電氣的ノイズの影響を受けたとき
  - 動作中に電源を切ったとき
  - 故障したり、修理に出したとき
- 海外で無線 LAN をご利用される場合はその国の法律に基づいた設定変更が必要となります。設定については、ユーザーガイドをご確認ください。
- 回線の混雑状況や通信環境などにより、通信速度が低下、または通信できなくなる場合がありますので、あらかじめご了承ください。
- 爆発物を取り扱う場所、その周辺では本機を使用しないでください。爆発を誘発する恐れがあります。また、爆破装置などに影響を与える場合があります。
- 本機で利用する USIM カードは、一部機種（これまで当社より発売された機種を含む）ではご利用になれません。
- 充電中や長時間連続でご使用された場合、本機が熱くなることがあります。
- 長時間肌に触れたまま使用していると、低温やけどになる恐れがあります。取り扱いにはご注意ください。
- 充電中 AC アダプタ（別売）、microUSB ケーブルが熱くなることがあります。

### お取り扱いについて

- 雨や雪の日、および湿度の多い場所でご使用になる場合、水に濡らさないよう十分ご注意ください。本機は防水仕様ではありません。
- 本機を極端な高温または低温、多湿の環境、直射日光のあたる場所、ほこりの多い場所でご使用にならないでください。
- 本機を落としたり衝撃を与えたりしないでください。
- 爆発物を取り扱う場所、その周辺では本機を使用しないでください。また、アルコール、シンナー、ベンジンなどを用いると色があせたり、文字が薄くなったりすることがありますので、ご使用にならないでください。

## 無線 LAN について

### 周波数帯域について

#### 周波数帯(2.4GHz帯)について

本機の無線 LAN は、2.4GHz 帯の 2400MHz ~ 2483.5MHz の周波数を使用します。

<div><span><span> </span></span></div>	2.4	: 周波数 2400MHz 帯を使用する無線装置であることを示します。
<div><span><span> </span></span></div>	DS/OF	: 変調方式が DSSS、OFDM であることを示します。
<div><span><span> </span></span></div>	4	: 想定される与干渉距離が 40m 以下であることを示します。
<div><span><span> </span></span></div>	<span><span> </span></span>	: 2400MHz ~ 2483.5MHz の全帯域を使用し、かつ移動体識別装置の帯域を回避できることを示しています。

- 利用可能なチャンネルは国により異なります。
- 航空機内の使用は、事前に各航空会社へご確認ください。
- 無線 LAN を海外で利用する場合、ご利用の国によっては使用場所などが制限される場合があります。その場合は、その国の使用可能周波数、法規制などの条件をご確認のうえ、ご利用ください。

### 無線 LAN についてのお願い

- 電気製品・AV・OA 機器などの磁気を帯びているところや電磁波が発生しているところで使用しないでください。
  - 磁気や電気雑音の影響を受けると雑音が大きくなったり、通信ができなくなる場合があります。特に電子レンジ使用時には影響を受けることがあります。
  - テレビ、ラジオなどに近いと受信障害の原因となったり、テレビ画面が乱れることがあります。
  - 近くに複数の無線 LAN アクセスポイントが存在し、同じチャンネルを使用していると、正しく検索できない場合があります。

- 本機の無線 LAN が使用する 2.4GHz 帯では、電子レンジなどの家庭用電化製品や産業・科学・医療用機器のほか工場の製造ラインなどで使用されている移動体識別用の構内無線局（免許を要する無線局） および特定小電力無線局（免許を要しない無線局）ならびにアマチュア無線局（免許を要する無線局）が運用されています。

- この機器を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局および特定小電力無線局ならびにアマチュア無線局が運用されていないことを確認してください。
- 万が一、この機器から移動体識別用の構内無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに使用周波数を変更するかご利用を中断していただくうえで、混信回避のための処置（例えば、パーティションの設置など）を行うか、使用場所を変更してください。

- 無線 LAN は、LAN ケーブルの代わりに、電波を利用してパソコンなどの無線 LAN 端末と無線 LAN アクセスポイント間で情報のやり取りを行うため、電波の届く範囲であれば自由に LAN 接続が可能になるという点があります。その反面、電波が届く範囲内であれば、障害物（壁など）を超えてすべての場所に届くため、セキュリティーに関する設定を行っていない場合は、通信内容を盗み見られたり不正に侵入されたりするなどのセキュリティー上の問題が発生する可能性があります。本機は、お買い上げ時の状態でセキュリティー機能が働くように設定されています。ただし、安全性を考慮して、お買い上げ時のセキュリティー設定を変更してお使いになることをおすすめします。セキュリティー機能の設定方法については、ユーザーガイドおよびお使いの無線 LAN 端末の取扱説明書を参照してください。
  - 無線 LAN の仕様上、特殊な方法によってセキュリティー設定が破られることもあり得ますので、ご理解いただいたうえでお使いください。
  - セキュリティー設定などについて、お客様に対処できない場合には、お問い合わせ先までご相談ください。
- 無線 LAN 機能をご利用の際に、上記のようなセキュリティーに関して発生するいかなる問題についても、当社は保証いたしかねますのでご了承ください。

## 知的財産権について

- SoftBank およびソフトバンクの名称、ロゴは、日本国およびその他の国におけるソフトバンクグループ株式会社の登録商標または商標です。
- Pocket WiFi は、ソフトバンク株式会社登録商標です。
- ZTE、ZTE 中興およびロゴは、ZTE Corporation の中国およびその他の国における商標または登録商標です。Copyright © 2017 ZTE Corporation. All rights reserved.
- Microsoft®、Windows®、Internet Explorer は、米国 Microsoft Corporation の米国及びその他の国における商標または登録商標です。
- Windows はMicrosoft Windows operating system の略称として表記しています。
- Apple、Apple のロゴ、iPad、iPhone、iPod、iPod touch、Mac、Macintosh、Safari は、米国および他の国々で登録された Apple Inc. の商標です。iPhone の商標は、アイホン株式会社のライセンスのもとつき使用されています。App Store は、Apple Inc. のサービスマークです。TM and © 2017 Apple Inc. All rights reserved.
- 「PlayStation」、 「PS4」 および 「PS3」 は株式会社ソニー・インタラクティブエンタテインメントの登録商標または商標です。
- Nintendo Switch、Wii、Wii U、ニンテンドー 3DS LL およびニンテンドー 3DS は、任天堂の商標または登録商標です。
- Wi-Fi®、WPA™、WPA2™、Wi-Fi Protected Setup™ とそのロゴは、Wi-Fi Alliance の商標または登録商標です。
- Google、Android、Google Chrome は、Google Inc. の商標または登録商標です。
- Firefox は、米国 Mozilla Foundation の米国及びその他の国における商標または登録商標です。
- Opera は Opera Software ASA の商標または登録商標です。Opera に関する詳細については、http://www.opera.com/ja/ をご覧ください。
- その他、本書に記載されている会社名および商品・サービス名は、各社の商標または登録商標です。

## PIN コード設定

PIN(Personal Identification Number) は、不正ユーザーがUSIM カードを利用することを防ぐために使われるコードです。お買い上げ時のUSIM カードは、PINコード認証なし、PINコードは「9999」に設定されています。PINコードの設定/変更方法については、ユーザーガイドを参照してください。

## 技術基準適合情報

電波法ならびに電気通信事業法に基づく技術基準に適合していることを示す技適マークを表示します。

技適マークはホーム画面→「端末情報」の「認証情報」で確認できます。

## 601ZT の比吸収率（SAR）について

この製品【601ZT】は、国が定めた電波の人体吸収に関する技術基準および国際ガイドラインに適合しています。

この製品は、国が定めた電波の人体吸収に関する技術基準<sup>\*1</sup>ならびに、これと同等な国際ガイドラインが推奨する電波防護の許容値を遵守するよう設計されています。この国際ガイドラインは世界保健機関（WHO）と協力関係にある国際非電離放射線防護委員会（ICNIRP）が定めたものであり、その許容値は使用者の年齢や健康状況に関係なく十分な安全率を含んでいます。

国の技術基準および国際ガイドラインは電波防護の許容値を人体に吸収される電波の平均エネルギー量を表す比吸収率（SAR：Specific Absorption Rate）で定めており、この通信端末に対する SAR の許容値は 2.0W/kg です。この製品を次に記述する所定の使用法<sup>\*3</sup>で使用した場合の SAR の最大値は 0.832W/kg<sup>\*2</sup>です。個々の製品によって SAR に多少の差異が生じることありますが、いずれも許容値を満足しています。

**この製品を人体の近くでご使用になる場合<sup>\*3</sup>**
この製品を人体の近くでご使用になる場合、身体から 0.5 センチ以上離してご使用ください。このことにより、この製品は国が定めた電波の人体吸収に関する技術基準および電波防護の国際ガイドラインに適合します。

世界保健機関は、「携帯電話が潜在的な健康リスクをもたらすかどうかを評価するために、これまで 20 年以上にわたって多数の研究が行われてきました。今日まで、携帯電話使用によって生じるとされる、いかなる健康影響も確立されていません。」と表明しています。

※1 技術基準については、電波法関連省令（無線設備規則第 14 条の 2）に規定されています。

※2 <携帯電話サービス>と同時に使用可能な無線機能を含みます。

SAR について、さらに詳しい情報をお知りになりたい場合は、下記のホームページをご参照ください。

- 総務省のホームページhttp://www.tele.soumu.go.jp/j/sys/e/e/index.htm
- 一般社団法人電波産業会のホームページhttp://www.arib-emf.org/O1denpa/denpa02-02.html

電波ばく露の影響に関する情報として、**欧州における基準**を掲載しています。詳細は「欧州における電波ばく露の影響に関する情報」をご参照ください。

### 欧州における電波ばく露の影響に関する情報

この製品【601ZT】は無線送受信機器です。本品は国際指針の推奨する電波の許容値を超えないことを確認しています。この指針は、独立した科学機関である国際非電離放射線防護委員会（ICNIRP）が策定したものであり、その許容値は、使用者の年齢や健康状態にかかわらず十分に安全な値となっています。この製品から送出される電波の人体に対する影響は、比吸収率（SAR: Specific Absorption Rate）という単位を用いて測定します。携帯機器における SAR の許容値は 2W/kg で、アクセサリ等により人体より 0.5 センチ以上離して、その間に金属（部分）が含まれないようにして使用する場合の SAR の最高値は 1.063W/kg です。

### Specific Absorption Rate (SAR) Information for this Product (for Japan)

**This product 【601ZT】 meets Japanese technical regulations\* and international guidelines for exposure to radio waves.**

The Japanese technical regulations for exposure to radio frequency energy established permitted levels of radio frequency energy, based on standards developed by independent scientific organizations through periodic and thorough evaluation of scientific studies. The regulations employ a unit of measurement known as the Specific Absorption Rate, or SAR. The SAR limit is 2 watts/kilogram (W/kg) averaged over ten grams of tissue. The limit includes a substantial safety margin designed to assure the safety of all persons, regardless of age and health. The value of the limit is equal to the value given in international guidelines recommended by ICNIRP\*\*, which is in collaboration with the World Health Organization (WHO). The highest SAR value for this product is 0.832 W/kg\*\*\* when used close to the body in the below manner\*\*\*\*. While there may be differences between the SAR levels of various products and at various positions, all products meet the Japanese technical regulations. Although the SAR is determined at the highest certified power level, the actual SAR of the product during operation can be well below the maximum value.

**Use close to the body\*\*\*\***

To use this product close to the body, maintain a separation of 0.5 cm with no metal (parts) between it and the body. This will ensure this product meets the Japanese technical regulations for exposure and international guidelines for radio wave protection.

\* The technical regulations are provided in Article 14-2 of the Ministry Ordinance Regulating Radio Equipment.

\*\* International Commission on Non-Ionizing Radiation Protection

\*\*\* The value is under simultaneous transmission use conditions.

The World Health Organization has announced that “A large number of studies have been performed over the last two decades to assess whether mobile phones pose a potential health risk. To date, no adverse health effects have been established as being caused by mobile phone use.”

For more information about SAR, see the following websites:

- Ministry of Internal Affairs and Communications (MIC)

http://www.tele.soumu.go.jp/e/sysele/body/index.htm

- Association of Radio Industries and Businesses (ARIB)

http://www.arib-emf.org/O1denpa/denpa02-02.html (Japanese)

**This product 【601ZT】 is confirmed to comply with guidelines relating to effects of radio wave exposure as set forth by the Council of Europe (CE). Refer to the following.**

### European RF Exposure Information

Your mobile device is a radio transmitter and receiver. It is designed not to exceed the limits for exposure to radio waves recommended by international guidelines. These guidelines were developed by the independent scientific organization ICNIRP and include safety margins designed to assure the protection of all persons, regardless of age and health. The guidelines use a unit of measurement known as the Specific Absorption Rate, or SAR. The SAR limit for mobile devices is 2.0 W/kg. As mobile devices offer a range of functions, they can be used in other positions, such as on the body. In this case, the highest tested SAR value is 1.063 W/kg\* at the separation distance of 0.5 cm from the body. For electronic safety, maintain the separation distance with accessories containing no metal, that position handset a minimum of the above distance. Use of other accessories may not ensure compliance with RF exposure guidelines.
\* The tests are carried out in accordance with international guidelines for testing.

#### EU DECLARATION OF CONFORMITY



It is hereby declared that following designated product:

Product Type: LTE Ufi

Model No: 601ZT

Product Description: LTE Ufi

**Complies with** the essential protection requirements of Directives on Radio Equipment Directive 2014/53/EU,Restriction of the Certain Hazardous Substances in electrical and electronic equipment (Directive 2011/65/EU) and their amendments.

This declaration applies to all specimens manufactured identical to the samples submitted for testing/evaluation.

The assessments were based on the following regulations and standards:

Requirement	Standard	Report No.	Assessment Body
Health and safety	EN 50566:2013/AC:2014 EN 62209:2:2010	SRTC2017-9004(R)-0048	PHOENIX TESTLAB GmbH (Notified body 0700) EU-type examination certificate: 17-210939
	EN 60950-1:2006+A11:2009 +A1:2010+A12:2011+A2:2013	SRTC2017-9003(R)-0020	
EMC	Draft EN 301 489-1 V2.2.0 Draft EN 301 489-17 V3.2.0 Draft EN 301 489-52 V1.1.0	SRTC2017-9003(R)-0021	
Radio Spectrum	EN 301 908-1 V 11.1.1 EN 301 908-2 V 11.1.1 EN 301 908-13 V 11.1.1 EN 300 328 V2.1.1	SRTC2017-9004(R)-0045 SRTC2017-9004(R)-0046 SRTC2017-9004(R)-0047	
RoHS	IEC 62321	SET2017-03540	CCIC Southern Electronic Product Testing (Shenzhen) Co., Ltd.

This declaration is the responsibility of the manufacturer:

ZTE Corporation

ZTE Plaza, Keji Road South, Hi-Tech, Industrial Park, Nanshan District,Shenzhen, Guangdong, 518057, P.R.China

Authorised person signing for the company:

Yao Cui Feng Chief Quality Officer of ZTE Corporation

Shenzhen, 27th April 2017

### Specification

<b>EUT supports radios application</b>	WCDMA Band 1, 8 <p>LTE Band 1,3,8,41 <p>802.11b/g/n</p> <p>HSDPA: <p>DL 14.4Mb/s(Category 10) <p>DL 21Mb/s(Category 14)</p> <p>HSUPA: <p>UL 5.76Mb/s(Category 6)</p> <p>LTE FDD (Category 4): <p>DL 150Mb/s <p>UL 50Mb/s</p> <p>LTE TDD (Category 4): <p>DL 117Mb/s <p>UL 9Mb/s</p></p></p></p></p></p></p></p></p>
<b>Maximum RF output power</b>	WCDMA Band 1: 24dBm <p>WCDMA Band 8: 24dBm <p>LTE Band 1: 23dBm <p>LTE Band 3: 23dBm <p>LTE Band 8: 23dBm <p>LTE Band 41: 23dBm <p>802.11b/g/n: 17.8dBm(EIRP)</p></p></p></p></p></p>

## 保証とアフターサービス

### 保証について

本機をお買い上げいただいた場合は、保証書が付いております。

- お買い上げ店名、お買い上げ日をご確認ください。
- 内容をよくお読みのうえ、大切に保管してください。
- 保証期間は、保証書をご覧ください。
- 修理を依頼される場合、ワイモバイルの各店舗またはお問い合わせ先へご相談ください。その際できるだけ詳しく異常の状態をお聞かせください。
- 保証期間中は保証書の記載内容に基づいて修理いたします。
- 保証期間後の修理につきましては、修理により機能が維持できる場合は、ご要望により有償修理いたします。

### アフターサービスについて

- 本機の故障、誤動作または不具合などにより、通信などの機会を逸したために、お客様、または第三者が受けられた損害につきましては、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- 故障または修理により、お客様が登録 / 設定した内容が消失 / 変化する場合があります。なお、故障または修理の際に本機に登録されているデータや設定した内容が消失 / 変化した場合の損害につきましては、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- 本機を分解 / 改造すると、電波法にふれることがあります。また、改造された場合および外装ケース内のネジを覆っているシールをはがされた場合は、修理をお引き受けできませんので、ご注意ください。
- アフターサービスについてご不明な点は、ワイモバイルの各店舗またはお問い合わせ先までご連絡ください。